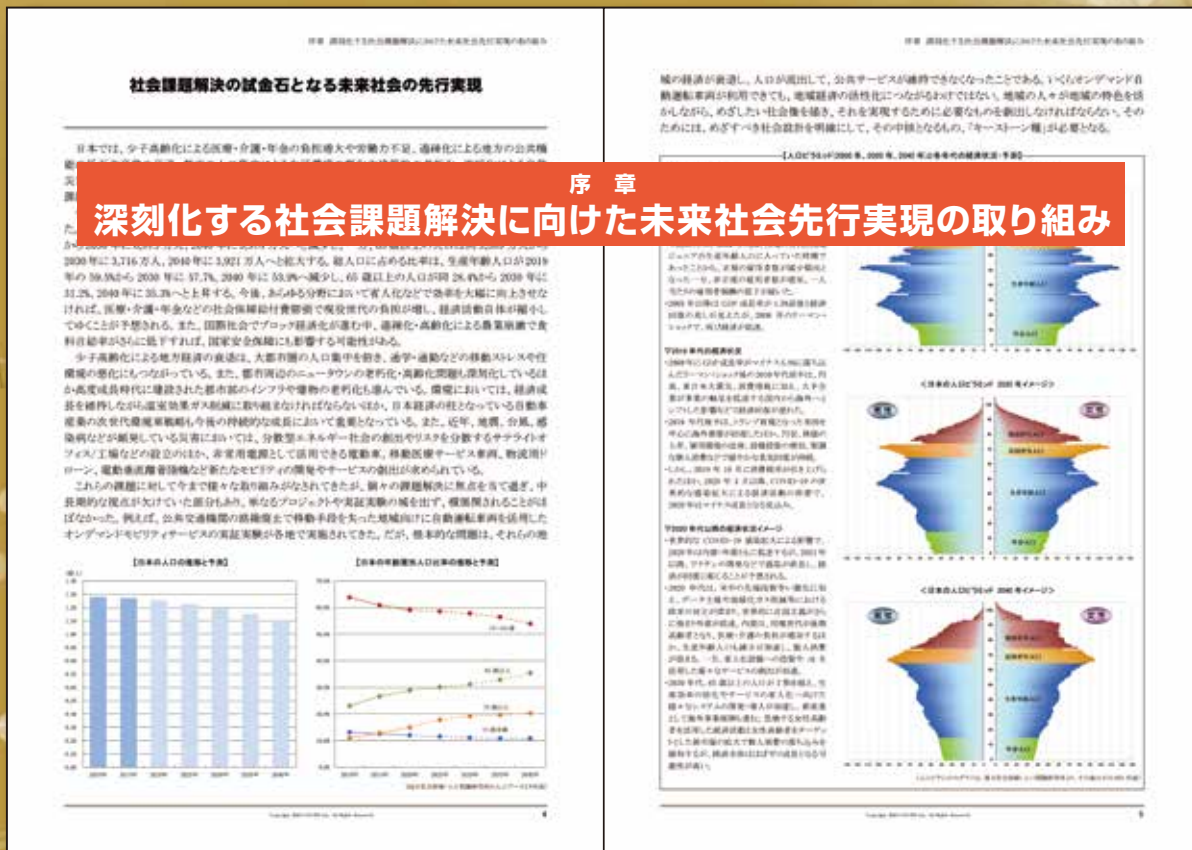


社会課題解決に向けたトヨタグループの新規事業戦略

～2030年に実現めざす未来社会とトヨタWoven Cityの取り組み～



お申し込み方法と連絡先のご案内

FOURIN(フォーイン)の調査報告書は、直販のみの取扱いとなっております。購入をご希望の方は、下記の申込用紙に必要事項を記入の上、郵便、EメールまたはFAX、または弊社ウェブサイト<https://www.fourin.jp>よりお申し込み下さい。ご不明な点等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

世界自動車・部品産業の調査・出版
FOURIN
(フォーイン)

〒464-0025 名古屋市千種区桜が丘292 フォーインビル
TEL : 052-789-1101 FAX : 052-789-1147
<https://www.fourin.jp> E-mail : info@fourin.jp

申込書

- 「社会課題解決に向けたトヨタグループの新規事業戦略」(税抜90,000円)を申込みます。
 オプション: 当調査報告書の個別報告会(税抜200,000円)
 個別報告会の詳細につきましてはフォーイン企画調査部052-789-1145にお問い合わせください。
- 「社会課題解決に向けたトヨタグループの新規事業戦略」の内容説明を希望します。
 フォーイン担当者が訪問説明、またはオンラインコミュニケーションツール Microsoft Teamsや電話などで説明。

(株)フォーイン 行 ダイヤル Fax: 0120-0000-73

年 月 日

御 社 名 _____

御 利 用 部 署 名 _____

〒 _____
御 住 所 (送 付 先) _____

T E L 番 号 _____ F A X 番 号 _____

E-mail address _____

(フリガナ) 御 担 当 者 氏 名 _____ 御 役 職 _____

通 信 欄 _____

- 発行: 2020年6月19日 ● 価格: 90,000円(税抜)、国内送料込 ● 体裁: A4判 75頁 片面カラー印刷
- 報告会オプション: 200,000円(税抜、開催1回、プレゼン資料付、詳細はフォーイン052-789-1101にお問合せください)

日本では、少子高齢化による医療・介護・年金の負担増大や労働力不足、過疎化による地方の公共機能の低下や産業の衰退、都市の人口集中による生活環境の悪化や建築物の老朽化、温暖化による自然災害や天候不順による作物の不作、地震や感染症によるインフラの寸断や医療体制の問題など早急に解決すべき課題が山積みとなっています。それらの課題解決に向けて、産官学が連携して、新技術を活用した自動運転車両による新たなモビリティサービスや輸送トラックの隊列走行などの実証実験が行われてきましたが、いずれも個々の課題に対する取り組みであり、経済が衰退する地域や非効率な日本社会が抱える様々な非効率な仕組みなど根本的な問題解決に向けた取り組みではありませんでした。

政府は、2018年から様々な社会課題を解決する機能を備えためざすべき未来社会を先行実現する「スーパージティ」構想に着手、2020年5月に同構想の実現に向けた「国家戦略特別区域法の一部を改正する法律案」を成立させました。今後、自治体によるスーパージティ構想に向けた動きが加速するとともに、未来都市 Woven City プロジェクトを発表したトヨタも、その建設地となる静岡県裾野市と連携しながら、その取り組みを活発化するものと見られます。

本調査報告書では、未来社会を先行実現する Woven City やトヨタグループの新規プロジェクトの取り組みに焦点を当て、社会課題ニーズに対応する各社の新規事業におけるコア技術活用・推進組織・提携動向について報告するとともに、政府や自治体とともに企業が取り組むべき課題と将来の方向性について考察いたします。

世界で新型コロナウイルスの感染が拡大し、経済が深刻な打撃を受け、行政及び社会システムの課題が露呈する中、めざすべき社会を模索し、実現するため、産官学連携による取り組みがさらに重要となっています。当調査報告書が社会課題解決に向けた貴社の取り組みの一助になれば幸いです。

序章 深刻化する社会課題解決に向けた未来社会先行実現の取り組み 3
 社会課題解決の試金石となる未来社会の先行実現 4

第1章 トヨタWoven Cityとスーパーシティ/スマートシティ構想 8
 トヨタWoven Cityがめざすもの 9
 「丸ごと未来都市」の先行実現をめざす「スーパーシティ」構想 15
 裾野市のスソノ・デジタル・クリエイティブ・シティ構想 19
 パナソニックの「Fujisawaサスティナブル・スマートタウン」 21
 中国の未来都市のひな型「雄安新区」プロジェクト 23
 Alphabet傘下Sidewalk Labsの「Sidewalk Toronto」計画 25

第2章 トヨタグループの社会課題解決に向けた新規事業の取り組み 27
 コア技術/生産技術/ノウハウを活用した新規事業の取り組み 28
 新規事業を推進する組織づくりの動向 30
 新規事業創出に向けた提携動向 32

第3章 トヨタグループ主要各社の新規事業の取り組み 38
 未来の『街』を支えるモノやサービスの創出をめざすトヨタ自動車 39
 電動化・モビリティ・FA/農業に注力して成長めざすデンソー 45
 2030年にCASE領域で売上6割をめざすアイシングループ 49
 物流ソリューションを柱に成長めざす豊田自動織機 51
 インテリアスペースクリエイターをめざすトヨタ紡織 53
 新事業で社会課題解決と人材・社風改革めざすジェイテクト 55
 コア技術を活かした新領域での早期事業化をめざす豊田合成 57
 素材で新たなスマート社会の共創めざす愛知製鋼 59

第4章 新規事業の課題 61
 Woven Cityでめざすものと取り組むべき課題 62
 中核プレーヤーとしての新市場形成力 66
 新規事業に向けた人材獲得・育成の取り組み 70
 新たな成長に向けた既存事業と新規事業の改革 73

見本ページ

目次 第1章 トヨタWoven Cityとスーパーシティ/スマートシティ構想

【トヨタWoven Cityとスーパーシティ/スマートシティ構想】

1.1 未来社会の先行実現 9
 1.2 「丸ごと未来都市」の先行実現 15
 1.3 裾野市のスソノ・デジタル・クリエイティブ・シティ構想 19
 1.4 パナソニックの「Fujisawaサスティナブル・スマートタウン」 21
 1.5 中国の未来都市のひな型「雄安新区」プロジェクト 23
 1.6 Alphabet傘下Sidewalk Labsの「Sidewalk Toronto」計画 25

第1章 トヨタWoven Cityとスーパーシティ/スマートシティ構想

1.1 未来社会の先行実現 9
 1.2 「丸ごと未来都市」の先行実現 15
 1.3 裾野市のスソノ・デジタル・クリエイティブ・シティ構想 19
 1.4 パナソニックの「Fujisawaサスティナブル・スマートタウン」 21
 1.5 中国の未来都市のひな型「雄安新区」プロジェクト 23
 1.6 Alphabet傘下Sidewalk Labsの「Sidewalk Toronto」計画 25

目次 第2章 トヨタグループの社会課題解決に向けた新規事業の取り組み

【トヨタグループの社会課題解決に向けた新規事業の取り組み】

2.1 コア技術/生産技術/ノウハウを活用した新規事業の取り組み 28
 2.2 新規事業を推進する組織づくりの動向 30
 2.3 新規事業創出に向けた提携動向 32

第2章 トヨタグループの社会課題解決に向けた新規事業の取り組み

2.1 コア技術/生産技術/ノウハウを活用した新規事業の取り組み 28
 2.2 新規事業を推進する組織づくりの動向 30
 2.3 新規事業創出に向けた提携動向 32

目次 第3章 トヨタグループ主要各社の新規事業の取り組み

【トヨタグループ主要各社の新規事業の取り組み】

3.1 トヨタ自動車 39
 3.2 デンソー 45
 3.3 アイシングループ 49
 3.4 豊田自動織機 51
 3.5 トヨタ紡織 53
 3.6 ジェイテクト 55
 3.7 豊田合成 57
 3.8 愛知製鋼 59

第3章 トヨタグループ主要各社の新規事業の取り組み

3.1 トヨタ自動車 39
 3.2 デンソー 45
 3.3 アイシングループ 49
 3.4 豊田自動織機 51
 3.5 トヨタ紡織 53
 3.6 ジェイテクト 55
 3.7 豊田合成 57
 3.8 愛知製鋼 59

目次 第4章 新規事業の課題

【新規事業の課題】

4.1 Woven Cityでめざすものと取り組むべき課題 62
 4.2 中核プレーヤーとしての新市場形成力 66
 4.3 新規事業に向けた人材獲得・育成の取り組み 70
 4.4 新たな成長に向けた既存事業と新規事業の改革 73

第4章 新規事業の課題

4.1 Woven Cityでめざすものと取り組むべき課題 62
 4.2 中核プレーヤーとしての新市場形成力 66
 4.3 新規事業に向けた人材獲得・育成の取り組み 70
 4.4 新たな成長に向けた既存事業と新規事業の改革 73